

庄内南部地域連携パス推進協議会主催 学術講演会のご案内

毎年恒例となりました、庄内南部地域連携パス推進協議会主催 学術講演会を下記の通り開催いたします。

当地域の連携パスも大腿骨近位部骨折からスタートして10年が経ち、現在6疾患のパスが運用されております。この間さまざまな課題に都度対処し運用がなされておりますが、中央の動きや地域連携そのものも様変わりしてきている部分も多く、いったんここで地域連携パスの原点に立ち返ることも必要であると考え日本クリニカルパス学会の理事でもあり、全国各地でご活躍の下村裕見子先生をお招きしご講演いただきます。とても参考になるお話をきかせてくださる予定ですので ぜひ、多くの皆様のご参加をお待ちしております

【 演 題 】

「地域医療の処方箋と地域連携パスの役割」

【 講 師 】

北里大学大学院医療系研究科

臨床医科学群精神科学 下村 裕見子 先生

日 時 : 9月12日(火) 18:30~

※ 開始時間がいつもより早いのでご注意ください

会 場 : 庄内病院 講堂

対 象 : 医療従事者、ほか興味のある方どなたでも



庄内南部地域連携パス推進協議会 事務局
鶴岡地区医師会地域医療連携室ほたる
TEL : 29-3021 FAX : 29-3022

申込み〆切 9月5日（火）

事務局：鶴岡地区医師会 地域医療連携室ほたる 行き
(FAX：29-3022)

9/12（火）庄内南部地域連携パス推進協議会 学術講演会 参加申込書

所属施設名 _____

	氏 名	職 種
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		